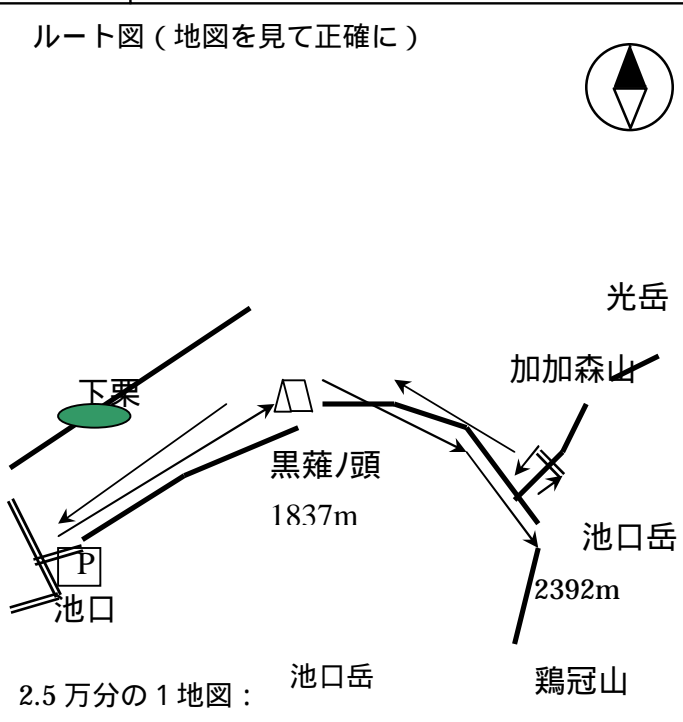


11 月度	例会 個人	山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL: 中山 正夫
山 域	南アルプス南部	山行日	08 年 11 月 14 日 (金) ~ 08 年 11 月 16 日 (日)	報告日	12 / 10		
山 名	池口岳	山行目的		コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙:集会
担当者



11/14(金) 晴れ
08:50 自宅発
豊根 天龍村 遠山郷
12:20 池口林道途中 P
13:00 登山口
13:57 ~ 14:19 面切平
15:05 ~ 15 休憩
15:45 黒薙ノ頭着
16:30 テント設営
18:00 食事
21:30 就寝
11/15(土) 曇り後雨
04:00 起床
05:30 テント撤収
05:50 発
06:45 ~ 7:00 休憩
08:10 ~ 25 休憩
09:00 加加森山分岐
09:25 ~ 30 池口岳頂上

09:40 加加森山分岐
10:10 ~ 20 最低コル下り
11:10 ~ 20 ザラ薙平
12:48 ~ 56 黒薙下休憩
14:11 登山口
14:30 バイク P 着
15:20 遠山郷道の駅(かぐらの湯)テント泊
11/16(日) 雨
9:35 テン場発
ヒョー越 水窪 東栄
新城 自宅 14:00 着



山行報告 11/14(金)8:50 自宅発で遠山郷の池口部落の最上部林道が悪路でバイクを止める 12:20。約 30 分で登山口に着く、車 1 台あり、出発が遅いので、どこにでもピバークできる用意(水 3.5)で登り始める。最初はなだらかな尾根をだらだら登り、面切平で 1 本。黒薙の急登で荷物が重く 1 本とり、そろそろ、テン場をさがすと、黒薙のピークに 2 畳ほどの場所があった。16:30 テント設営。夜は日本のチロルと言われる下栗の里の灯りが見えた。11/15(土)6 時前に懐電を点けて歩き出す。テントが露に濡れて重い、風も寒い中、急登の痩せ尾根(ロープ 2ヶ所あり)をゆっくりペースで加加森山の分岐まで登り、空身で池口岳へ向かう。9:25 頂上着、展望は樹林の中とガスが出てきて悪い。急いで分岐まで戻って、加加森山へ向かうが、雨が降ってきた。単独行と初めてのルートを考えて、縦走は断念し来たルートを引き返す。長い長いバカ尾根を歩き 14:11 登山口着。バイクで林道を下るが道が悪く倒れそうになる。道の駅かぐらの湯にテントを張り、近くのスーパーで酒とつまみ物を仕入れる。娘から「とうちゃん、誕生日おめでとう」のメールが入る。池口岳登頂を祝って祝杯をあげた。夜の雨も宴会の喧騒もい子守歌として聞こえる。

(感想)当初金曜日は遠山郷の地域研究のつもりだったが、天気の流れが早まりそうなので、行けるとこまで行くことにするがテントや冬山装備一式が重く、黒薙ノ頭までがやっとだった。次の日は、加加森山から光岳方面のつもりも、冷たい雨に気力を奪われ撤退する。今回を単独行の最後と思っていたが、もう少し、し残した気持ちがある。

リーダー所見 帰りの信州から遠州水窪に至る、兵越峠からの紅葉はすばらしくきれいだった。なつかしい南アルプス深南部の山々が燃えていた。来年はどこかの紅葉が見れるのか、楽しみだ。

山頂のテント這い出て月はどつちだ
あんなとこ灯りはチロル下栗か
忘年会いつまでさわくもう寝んかい
国ざかい錦織りなすヒョー越え
小夜野

確認
(リーダー)
中
08/12/10
山
作成
(報告者)
中
08/12/10
山